9月 しいの実・たんぽぽ・みずぐみ クラスだより

2021、9、30

少しずつ日暮れの時間が早くなり、秋がどんどん近づいてきていますね。先日の中秋の名月は生憎のお天気でしたが、その前後はとても綺麗なお月さまが見えました。過ごしやすい気候になってきましたが、朝夕と日中の気温差も大きいので体調を崩さないようにしていきたいですね。

しいの実ぐみ

新しいお友達を迎え、少しにぎやかになってきたしいのみぐみさん。9月に入り、またお散歩に出られるようになってきました。夏のプール、水あそびを楽しんだことで、体力もついてきて散歩先でもよく動いて遊ぶようになってきました。歩けるようになった子はもちろんのこと、まだ歩けなくても、四つばい、高ばい等で自分の行きたい所へと自由に行きます。又、お友だちや保育者に「オーイ」と呼ばれると、嬉しくてニコニコと側まで行きます。今月楽しんだのは路地散歩や西ノ京公園ですが、夏前に行ってたのも覚えていて犬のいる所に着く直前に指さしして「ワンワン!!」って言ったり、招き猫の置き物の見て「ニャー」って言ったり。お散歩が本当に楽しくなってきました。10月も落ち葉や木の実を見つけたり、虫を探したり、この時季ならではのお散歩を楽しめたらいいなと思っています。

☆だんだんと…☆

1歳3ヶ月～1歳6ヶ月頃には、意図をともなう反応や、活動の中での感情表現がより豊かになります。「満足」を基盤に、おふざけも表れるようになります。驚き、恐れ、怒り、嫉妬、不安、不満、悲しみなども分化し、そこから立ち直ることも可能です。

1歳後半は「イヤ」「ダメ」など、自分の意思を明確に主張しはじめる時期でもあります。着脱などの身近な行為を「ジブンデ!」とやりたがるようにもなります。自分でやりたい！という意欲はあっても、実際の行為をすべて自分で行うことは難しいため、自分のイメージ通りにできないことにフラストレーションを抱き、怒り出すこともあります。自我が芽生え、拡大していく時期といえます。こういったことも重なり、お友だちへのかみつきが起きるようにもなります。もちろん、ケガのないよう日々気をつけますが、こういった姿も出てくるようになるかもしれません。

子どもたちが成長していく過程の姿を一緒に温かく見守っていきたいですね。何かあれば、いつでもお話しして下さいね。

・おねがい…

・ケガにつながるので爪はこまめに切って下さい。

・持ち物の名前を再度確認して下さい。

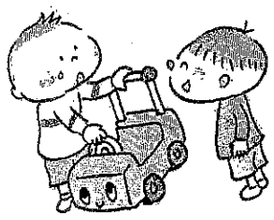
みずぐみ

9月はお散歩によく出かけ、西ノ京公園や北町公園、御旅所など色んなところに行きました。お友だちと手を繋ぎながら、道中で「これおみやげにする」とねこじゃらしや葉っぱをひろい、持ち帰っていました。公園では、保育者が見守る中ですべり台や木馬で遊んでいます。一度やり出すと、楽しいので何回もやろうとする子どもたちです。木馬は一人ずつしか乗れないので、周りに順番待ちの子どもがいて、「変わって」と言いながら待っています。その中でトラブルはありますが、「(次)どうぞ」「いいよ」と変わってくれる優しい姿も増えてきました。

まだ暖かい日もありますが、季節はだんだん秋になってきました。外で遊んでいると、「せんせー、むしいたよ」と小さな虫から大きな虫まで発見を楽しんでいます。虫が触れる子どもは手でつかんで、手の上でじっと観察していました。夏に虫とのふれあいが少なかったので、秋を通して小さな生き物たちの命とのふれあいを大切にしていきたいなと思います。

〈自律心の芽生え〉

子どもは自我が育ってくると「自分はこうしたい、こうする」という意図がはっきりしてきます。その中で自分の思い通りにならないことで、子どもは混乱し、感情的になりますが、激しく怒ったり、大声で泣いたりと自分の感情を表に出すことで、次第にどうすればいいのかと考えようとすることに繋がっていきます。「絶対にやりたくない」という心に「ちょっとやってみようかな」という自律心が生まれるようになります。子どもが激しく感情の動揺を見せた時は、その子が自律心を身につけるために自分と戦っています。そこで、動揺を押さえつけようとするのではなく、子どもの気持ちによりそい、子どもの葛藤を肯定的にとらえ、支えることが大切です。

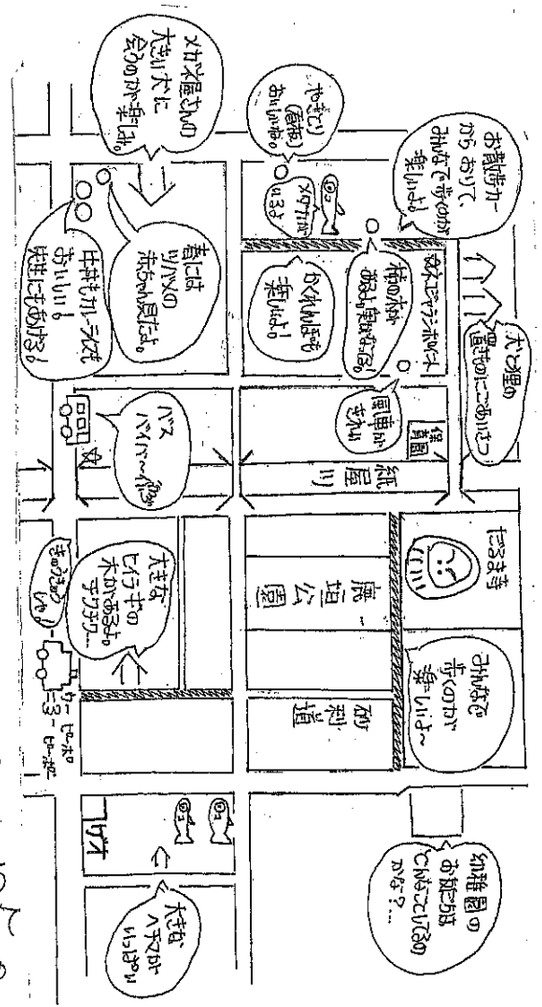


たんぽぽぐみ

9月になり、日射しは強いものの、日かげに入ると、気持ちのいい風を感じられるようになりました。今月は、子どもたちの大好きな散歩について、お知らせしたいと思います。

朝おやつを食べて、散歩に出かけることを伝えると、自分のロッカーから帽子を取り出して、かぶろうとする子どもたちです。戸外に出かけられるのが、よっぽど嬉しいのが、よく分かります。準備をして、階段をおりると、給食室の先生に「おはようございます。」と「いってきます。」のあいさつをするのが、日課になっています。

散歩では、歩くことを楽しみ、身体を動かしてあそび、探索を楽しめるよう心がけています。子どもたちの様子や環境にあわせて、できるだけ、一度の散歩で全員が歩けるようにしています。中には、気分がのらないのか、あまり歩きたくない！と訴えることもありましたが、子どもたちのほうから、歩きたいと訴えてくれるのを待っていました。すると、自らすすんで歩きたいと訴える姿が多くなり嬉しく思います。では、一部ではありますが、よく行く園周辺の散歩コースをお伝えします。


みんなで歩くのが楽しいよ～
お散歩カードからおりて、みんなで歩くのが楽しいよ。
すずめ(鳥)がいます。
メダカがいるよ
犬の置きものにごあいさつ
女の子がおもちゃ屋さんの前にいるよ
ロケットがあるよ。乗ってみたい。
郵便ポスト
郵便やさん
郵便局
バス
バスバスバス
ハトがいるよ
ねこ
ねこ
ねこ